

令和2年度7月補正予算の概要について  
(新型コロナウイルス感染症緊急対策補正予算―第4弾―)

新型コロナウイルス感染症への対応として、以下のとおり第4弾の緊急対策を講じる。

1 令和2年度7月補正予算の規模 (単位：千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	17,063,307	836,002	17,899,309

2 令和2年度7月補正予算の内容

(1) 指定管理施設支援事業費 補正額：5,250千円

市内の指定管理施設を管理運営する事業者に対し、4月から5月までの休館に対する休館協力金と感染防止対策に係る再開支援金の交付を行う。

○休館協力金 5事業者(1,850千円)

○再開支援金 19施設(3,400千円)

(2) 情報管理費(テレワーク環境の整備) 補正額：4,800千円

「新しい生活様式」への対応や「働き方改革」の一環として、テレワークの試行に向けた環境整備を行う。

○整備内容 端末整備(20台)、専用回線経費等

(3) 防災事業費(感染防止対策に係る備蓄品の整備) 補正額：1,000千円

災害発生時の避難所運営における感染防止対策の備蓄品を整備する。

○整備内容 段ボールベット、段ボールパーティション、非接触型体温計、衛生用品、屋内用テントなど

(4) 医療機関等支援事業費(ふるさとおやべ応援事業費) 補正額：2,130千円

医療機関等で働く方を応援したいという寄附の申し出の受け皿づくり(ふるさと納税の仕組みを活用)と感染症防止対策を必要とする各種施設への物資等の支援を行う事業について、寄附額の増大に伴い増額補正を行う。(5月補正予算で制度化、通算4,000千円)

(5) ケーブルテレビ光ファイバ整備事業費 補正額：763,400千円

新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、オンライン教育、テレワーク等の「新しい生活様式」に必要な情報通信基盤の整備としてケーブルテレビ回線の光ファイバ化を行う。(通信部分：国庫補助1/3、放送部分：県補助60%)

○事業内容 ケーブルテレビ回線を光ファイバ化する。

(6) 障害者自立支援給付事業費（就労継続支援事業利用者臨時福祉金） 補正額：780 千円

就労継続支援B型事業所に通所する障害者に対し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業所が休業した期間を対象として、福祉金を支給する。

○給付内容 対象者 39 名、一人当たり 1 万円／月

(7) 児童福祉施設等における感染防止対策 補正額：19,500 千円

児童福祉施設等における感染防止対策費を増額する（民間には補助金を交付）。

○対象施設

- ①地域子育て支援拠点事業実施施設等 8 施設（公立 4、民間 4）
- ②放課後児童クラブ 9 施設（公立 7、民間 2）
- ③公立保育施設 9 施設（こども園等 5、特別保育等実施施設 4）
- ④民間保育施設 13 施設（こども園 3、特別保育等実施施設 10）

○対策内容 感染防止対策消耗品や備品の購入

(8) 母子保健推進費（乳児健診や幼児健診等における感染防止対策） 補正額：938 千円

母子保健に係る健康診査等の実施における感染防止対策費を追加する。

○対策内容 健診嘱託医報酬の増額、感染防止対策消耗品や備品の購入など

(9) 感染予防物資支援事業費（医療・介護・福祉施設向け感染予防物資の備蓄） 補正額：2,772 千円

今後のクラスター発生など緊急事態時の初期対応に対する物資支援を目的として、感染防護服セット等の備蓄を行う。

○備蓄内容 10 人×3 交替×着替え 2 回分×14 日間分

(10) 健康増進対策事業費（集団がん検診における感染防止対策） 補正額：199 千円

集団がん検診の実施における感染防止対策費を追加する。

○対策内容 感染防止対策消耗品の購入など

(11) 商工業振興対策費（プレミアム付商品券発行事業等） 補正額：26,700 千円

①プレミアム付商品券発行事業 26,500 千円

市内での消費喚起を目的として、プレミアム付商品券発行事業を支援する。

○事業主体 まちなか周遊推進協議会（構成団体：市、商工会）

○対象事業者 市内に店舗等を有する事業者（登録店舗制、ただし宿泊業除く。）

- 販売金額・数量 1セット5,000円×15,000セット（総額75,000千円）
- プレミアム率 30%（1セット：額面6,500円＝500円券×13枚）
- プレミアム額 1セット当たり1,500円（総額22,500千円）

②がんばる商店街支援事業 200千円

越前町商店街協同組合がV字回復を目指し、県の補助制度を活用して行う垂れ幕等の製作に対し、市も応分の支援を行う。

- 事業費 約800千円
- 市補助額 200千円（補助率 市1/4、県1/4）

(12) 観光推進費（宿泊割引キャンペーン事業） 補正額：5,000千円

本市への観光客の誘致拡大を図り、新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた観光事業者の経営状況の回復を目的として、市内宿泊施設の半額割引券の発行等を行う。

- 事業主体 小矢部市観光協会
- 対象者 市内外の観光客
- 対象宿泊施設 市内6施設
- 事業内容 宿泊費半額割引券（上限5千円）＋買物券500円 1,000人分を発行
- 利用期間 9月～12月
- 申込人数 2人～6人

(13) 公園施設管理費（国の過剰木材在庫利用緊急対策事業の活用） 補正額：336千円

国の「過剰木材在庫利用緊急対策事業」を活用し、民間の施工業者との協定により、公共施設（城山公園）の外構改修を行う。

- 事業内容 城山公園の竹柵の一部を、耐久性のある木柵へ改修する。
- 総事業費 3,396千円
- 市負担額 336千円（廃棄物処分費等）

(14) 図書館管理運営費（図書館の感染防止対策） 補正額：3,197千円

感染防止対策として、座席間の飛沫感染防止用パネルや図書消毒器の設置などを行う。

- 対策内容 飛沫感染防止用パネルの設置（68台）、図書消毒機（2台）、ペダル式アルコール噴霧機（2台）